

西小学校 保護者 様

ふじみ野市立西小学校

校長 清 水 愛 子

災害時における児童の引き渡し方法・訓練について

秋冷の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃本校の教育活動に対して温かいご支援・ご協力いただき、心から感謝申し上げます。

さて、本校では、いつ起こるかわからない災害から児童の安全を守るために、火災・地震等の発生を想定した避難訓練を計画的に実施しております。しかし、非常災害時に、その災害の規模によっては、児童だけでの下校が困難であると考えられる場合も予想されます。そこで、非常災害時における混乱を防ぐために、下記の想定のもとに今年度も児童の引き渡し訓練を実施いたします。ご多用とは存じますが、趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。

記

1 訓練の日時・場所

令和6年11月2日(土)【校内音楽会・保護者鑑賞日】 第4校時 11:30～
西小学校 校庭（雨天時 各教室）

2 引き渡しについて

学校からの引き渡しは、大きな災害等が起きた際に校長が判断し、実施します。引き取りをお願いする場合、原則として学校メールや電話を使ってお知らせいたしますが、通信手段が遮断させることも考えられます。そのようなときは、ご家庭の判断でお子さんを迎えに来てください。

ふじみ野市において、震度5強以上の地震が発生した場合は、市内の全小中学校が保護者（代理者）の方に必ず迎えに来ていただくことになっています。引き渡すまでは、確実に学校で待機させます。

災害時の状況を想定し、電話での連絡、自動車での来校はご遠慮ください。

今回の引き渡し訓練の想定は以下の通りです。

- ① 震度5強の地震が発生した。その直後、停電し、電話もつながらなくなった。
- ② 学校では、揺れなどの状況から児童を校庭に避難させた後、保護者への引き渡しをすることを決めた。
- ③ 児童への指導をしているころ、保護者が地震の状況から次々に校庭に集まり始めた。
- ④ 保護者に引き渡しすることを伝え、引き渡しを開始した。

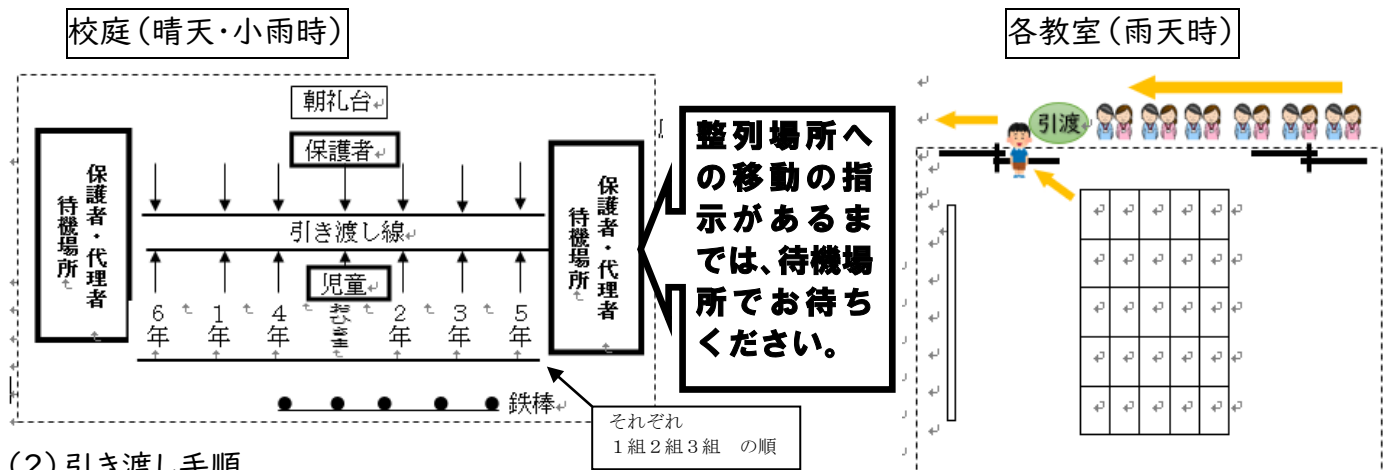
※停電、公共の交通機関の運休、電話の不通、メール送受信不能状態です。

3 引き渡しカードについて

- 毎年新しいものに書き替えをします。
(1～5年) 翌年度4月の授業参観・懇談会、(6年) 卒業時まで使用します。
- 代理者記入については、事前に承諾を得てから記入してください。
代理者は、児童が知っている人に限ります。お子さんが知らない方の場合は引き渡しをしません。必ず事前に代理者の顔と名前を、お子さんに覚えさせてください。
- 代理者の中に、西小学校まで徒歩で来ることが出来る地域の方を1人以上入れてください。
- 他の方の代理者になる場合、その方の代理者であることを覚えておいてください。

4 実施場所・方法・当日の日程

(1) 引き渡し場所



(2) 引き渡し手順

11:55～ 全体説明・引き渡し開始

STEP1

引き渡し

・保護者、代理者は、兄弟の学年が上の児童のクラスから並ぶ。

(保護者の場合)・保護者は担任に名前と児童の名前を名乗る。担任は児童を呼ぶ。

・担任は児童に、「この方は、あなたのお母さん・お父さんですか。」と尋ねる。

「はい」という返事を確認し、担任は児童を保護者に引き渡す。

・保護者は、兄弟全員を引き取る。

(代理者の場合)・代理者は担任に名前と児童の名前を名乗る。担任は児童を呼ぶ。

・担任は児童に、「この方を知っていますか。」と尋ねる。

「はい」という返事を確認し、担任は児童を代理者に引き渡す。

知らない場合、「引き渡しカード」名前が記載されていても、引き渡さない。

引き渡しが終わる次第、帰宅開始

STEP2

残った児童を集め、引き取り人の有無を確認する。

(原則として、保護者と「代理者1～3」以外の人には引き渡さない。)

STEP3

残った児童を集め、引き取り人を待つ。

実際に大きな災害が発生した場合は、保護者がいつ引き取りに来るのかは分かりません。すぐに引き取りに来られる場合もあれば、帰宅困難によりその日に引き取りに来られない場合もあります。誰かの代理人になっている方は、必ず代理になっている児童が帰宅をしているかどうか確認をしてから、帰宅するようにしてください。